



医療法人ピーアイエー

ナカムラ病院

介護老人保健施設

まいえ

グループホーム

つばい



社会福祉法人双樹会

特別養護老人ホーム

陽光の家

通所介護事業所

訪問介護事業所

居宅介護支援事業所

C&C コミュニケーション

第58号

発行所 〒731-5142 広島市佐伯区坪井三丁目818-1 TEL(082)923-8333(代)
ホームページ <http://www.pia-gr.or.jp/>

ナカムラ病院30年を振り返って

わが国の高齢化が加速度的に進行し始めた昭和五十三年十二月六日、現在地に高齢者専門の内科・神経科の百二十床の中村病院をオープンしました。

そして昭和五十七年には認知症高齢者を対象とした精神科病棟を併設しました。

昭和五十八年老人保健法が施行されて、高齢者が多く入院している病院を特例許可老人病院として制度化し、当院もその認可を得ました。

その内容はともかくとして高齢者を対象とした病院としての、公的位置づけがなされたのはこれが初めてでした。

精神科においても昭和六十三年に、老人性痴呆疾患治療病棟が創設されて、高齢者医療の専門化が更に進むことになりました。

私共は高齢社会におけるニーズに幅広く応えるために社会福祉法人双樹会を設立して、昭和六十三

年には特別養護老人ホーム陽光の家を設置しました。

そして平成三年にはそれまで病院は個人経営であったのを法人化して、医療法人ピーアイエーを設立し、病院名もナカムラ病院となりました。

平成五年にピーアイエーは老人保健施設まいえを併設しました。

また当院は開業以来原則として外来診療は行っていませんが、平成六年から定員二十五名の重度認知症患者デイケアを始めました。

この間に人口の高齢化は益々進み、その対応策として厚生労働省(以下厚労省)は平成十二年に介護保険法を施行しました。

そして病院にも介護保険用のベッドが誕生することになりました。即ち慢性疾患などで長期間の療養が必要な要介護1以上の人が入院する病棟で介護療養型医療施設と

五十床を同施設としました。当初は高齢化の進行を考えて将来的には、全国に十九万床を整備すると厚労省は云っていたのに、平成十八年六月に現在全国に約十三万床あるこの施設を全て廃止することを決定したのです。

このことに関しては既に本欄において三度も取り上げましたので、これ以上言及することは控えます。平成十三年にピーアイエーは認知症対応型生活介護つばいを九床設置しました。いわゆるグループホームです。

認知症への対応が当院の特徴の一つですが、従来の認知症病棟二百十床と認知症対応のデイケアにグループホームが加わって認知症対応の幅が広くなりました。

以上病院開設以来三十年の歩みを、関連施設にも触れながら極く簡単に振り返ってみました。

そして厚労省の対応についても言及しましたが、少子化と共に益々高齢化が進むわが国において、長年にわたるいわゆる低医療費政策の一日も早い転換を祈る次第であります。

医療法人ピーアイエー

理事長 中村 英雄



もしもの時に備えて
このようなこと
しています!!

防災訓練 & 非常食の備蓄



ナカムラ病院 防災訓練

この度、初めての試みで病院内の備蓄品を使用し、非常時の炊き出しを行いました。栄養科内でも備蓄をして初めて行うため、何度も打ち合わせを行い、事前に予行練習をし、作業工程や時間配分の確認をしました。そのため、当日はそれほど慌てた様子はありません。また、配膳車も手動式に切り替えて配膳を行いました。病棟においては、病棟スタッフより昼食は非常時の食事である事を伝えてもらっていたため、特に混乱もなく、患者さまからも「昔、やった事がある」「炊き出しは大

陽光の家 防災訓練

「防災の日」とは関東大震災に因んで制定された日です。全国各地で制定後は防災訓練が行われるようになり、この度陽光の家においても防災訓練を実施しました。今年度のテーマを「災害時の食事」とし実際に災害食を九月一日の昼食に利用者さまと体験しました。朝十時より水や電気が使えない中、温かい食事提供を目標に職員間で知恵を出し合い備蓄倉庫よりの運び出しから調理まで行いました。利用者さまは「実際の災害を想定し訓練してくれると災害時も安心できる」、職員からは「災

害時の安心安全をもっと考えたい」という声が上がりました。今後毎日欠かすことのできない食事やその他の生活場面でも利用者さまと一緒に考えていこうと思います。



特別養護老人ホーム 陽光の家
相談員 梅本 直子

▲メニューは
●五目ご飯
●筑前煮
●けんちん汁
です。

ナカムラ病院

栄養科主任 前原 陽子

非常食・備蓄品について

ナカムラ病院・老人保健施設まいえ・グループホームつばい

- 非常食・備蓄食(災害が起きた時、食中毒が発生した時)
6食分(2日分)十弁当会社(広島駅弁)十日清医療食品(株)
- 内容
【ナカムラ病院患者さま・まいえ利用者さま】
マジックライス(ご飯・粥)、水、けんちん汁(缶)、たいみそ、ビーフチュー(缶)、缶入りソフトパン、のり佃煮、牛乳、水分補ゼリーなど
【つばい入居者さま・職員】
マジックライス、水、乾パン、クラッカー、コンポタージュ、スープなど
【その他栄養科内で備蓄しているもの】
濃厚流動食(MA8)、エンガード5(とろみ剤)、フ、塩、カットワカメ、だしの素、醤油、卵、みそ、フレーバーエンジヨイゼリー、ペーパータオル、使い捨て手袋など

特別養護老人ホーム陽光の家

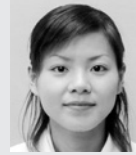
- 備蓄食料
6食分(2日分) 特養50人分で換算
- 内容
水 468ℓ(20×234本)
白飯(180食分)、白粥・ミキサー粥(120食分)
けんちん汁(缶)、きんぴらごぼう・大豆と野菜の煮物・高野豆腐の煮物(パック)、さば(缶)、フルーツ(缶)、乾物、カセットコンロ8台、カセットガス30本など

全国大会で研究発表を行いました!!



園芸を通じて

A3病棟 看護職 吉山 智子



今回、他者との交流を好まれず自室にこもりがちであった患者さまに対し、離床を目的とし、家族からの情報を元に園芸活動に取り組みました。その結果、離床時間が増え、他の患者さまとの交流が持てるようになりました。今後も入院生活の中に、生活歴、趣味などを活かし、個々に患者さまにあった作業をみつけ「その人らしい生活、生活の場」を提供していきたいと思ひます。

おたすけ隊

～役割のある喜びを再び～

リハビリテーション科

作業療法士 出下 友加里



患者さまに役割(仕事の活動)を提供し、他者の役に立ち、感謝される喜びを体験してもらうことを目的に認知症病棟で「おたすけ隊」を結成しました。活動時には患者さまの普段見られないようないきいきとした表情が見られます。今後も、満足感や自信を感じ、仲間同士で交流を楽しむことで、生きがいへとつながっていけるよう援助していきたいと思ひます。

接遇マナー向上のための取り組み

～アンケート調査を行って～

事務職 松尾 美沙



事務部の接遇マナーの現状を知り、皆さまに気持ち良く来院して頂くためにアンケート調査を行いました。そして今後どのようにすべきかを報告しました。今回の研究会に参加させていただいて、自己を見つめ直す良い機会となり、改めて接遇の大切さを実感しました。「受付は病院の顔」という原点に立ち返り選ばれる病院づくりに貢献したいと思ひます。

高齢者の口腔内装置(補綴物)

～誤嚥に対する取り組み～

歯科衛生士 富来 博子



患者さまの義歯や金属冠等の誤飲防止を目的に、診療録への口腔内図式の導入・早期歯科治療の実施等の業務改善を行いました。その結果、誤飲が疑われた際の迅速な対応が可能となり、チームケアの幅も広がりました。今後も改善を行った業務を継続しつつ、質の高い口腔衛生管理及び、食べる楽しみへの援助を実施していきたいと思ひます。

第16回

日本療養病床協会
全国研究会 in 福岡

超高齢社会での療養病床のあり方を問う

抑制廃止福岡宣言から10年

～より高い療養の質を求めて～

開催日:平成20年7月3・4日

会場:JALリゾートシーホークホテル福岡
ナカムラ病院からは25名が参加し、5名の職員が発表を行いました。

介護療養病棟に入院されている患者さまの現状と相談室の課題

医療福祉相談室 新宅 直子

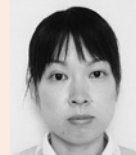


療養病床廃止の移行期に、どのようなことを念頭に置き相談・援助をしなければならないか、入院患者さまの現状調査を行い、確認しました。医療区分が低くても医療行為が必要な方や、家族に介護力がない方、また退院に関しての家族の意識が低いなどの現状が明らかになりました。在宅復帰・他施設への紹介を円滑に行うために、患者さま、ご家族の現状把握に務め、信頼関係を築き、ご希望にそった援助をすることが今後の課題です。

「今日は何するん?」

～小集団レクリエーションを試みて～

まいえ2 介護職 新川 智子



これまでの週一回で行っていた居室ごとの小集団レクを見直し、個々のレベルや好みに合わせた5グループに分けての活動を行いました。その結果、利用者さま一人ひとりにあった活動を提供することができ、職員も効果的な関わりが持て、より充実したレク活動の改善につなげることができました。これからも、利用者さまの思いを大切にしながら、その人らしい生活が過ごせるよう日々努力していきたいと思ひます。

「誕生日にはうまいもんが食べたい」の一言から

～誕生祝いへ向けての取り組み～

まいえ1 介護職 東森 直哉



誕生日には「うまいもんが食べたい」と言う利用者さまの声をきっかけに本人の願いが叶うための取り組みをしました。出来る限り願いを自筆で書いていただきご家族に説明しました。その結果、願いが叶いご家族と誕生祝いができるようになった利用者さまの表情を見ることが出来ました。今後も利用者さまの気持ちを考えたケアやサービスが提供出来るよう努力していきたいです。

第19回

全国介護老人保健施設大会
in 京都

「京から明日へ、はんなり介護
～一人ひとりにいのちの輝きを～」

開催日:平成20年8月27・28・29日

会場:国立京都国際会館

グランドプリンスホテル京都

まいえからは10名の職員が参加し、2名の職員が発表を行いました。

今回の大会では、医療法人ピーアイエーの理事長である中村英雄が全国老人保健施設協会より「平成20年度会長表彰」を受けました。また、昨年まいえ1が発表した演題「よりよい接遇を目指して～ホントにいいの!?あなたの言葉遣い」が奨励賞に選ばれました。



つばい こぼれ話

梅干作りの巻

今年も香りの良い大きな梅をたくさんいただきました。早速梅干し作りの開始です。さすが皆さま手慣れたもの、一年の健康を願い「美味しく漬かるといいね」と話しながらどんどん作業は進みます。土用干しには急に雨が降り、慌てる場面も。皆さんで手をかけただけあって、美味しそうな梅干しに仕上がりました。「つばい」の食卓にあがるのを待っているようです。これからも生き生きとした皆さまの姿が見られますよう取り組んでいけたらと願っています。

グループホームつばい
介護職 打田 弘子



歯科の扉

～高齢者の食について～

●唾液(だえき)

みなさんは唾液にどんなイメージをお持ちですか。唾(つば)を吐く、涎(よだれ)を垂らす、といったマイナスイメージがあるのではないのでしょうか。唾液は口の中でいい仕事をしていますので、その働きをいくつか挙げてみます。



- ①食べ物の消化を助ける。
- ②食べかすを洗い流す。
- ③口の中を中和させ虫歯を防ぐ。
- ④食べ物と混ざり、飲み込みやすくする。
- ⑤細菌の増殖を防ぐ。

口の中が乾燥すると、虫歯になりやすかったり、歯ぐきに痛みが出やすかったりします。食事の際には、よく噛んで唾液をたくさん出すよう心がけましょう。全身の健康にもつながります。

歯科医師 田地 豪

陽光の家通信

【第10回 夏祭り】

去る八月九日(土)に「第十回 陽光の家夏祭り」が開催されました。今年には開設二十周年を記念して、五年ぶりに玄関駐車場にステージを設け、屋外中心に行われました。

午後六時、井口台の中高生を中心とした和太鼓サークル「怒魂鼓(どこんこ)」の軽快な太鼓の音で幕を開けました。屋台では、おでん・焼鳥・焼きそばなどの定番メニューに加えて、流しソーメンコーナーも設けました。入所の方々は、訪れた家族やボランティアの方と一緒に、夕暮れ迫る美しい景色とともに、ちよつぴりのお酒も入り、普段と違った雰囲気を楽し



▲ 迫力満点の演奏に、皆さん大満足!!

まれていました。民謡サークルによる三味線演奏には、歌詞カードを手にご家族や職員と一緒に歌を歌い、最後は職員によるフラダンスショー?まで飛び出し、午後八時、恒例のミニ花火大会で幕を閉じました。

地域の夏祭りや日時が重なってしまったことが少し残念でしたが、協力していただいた方々に感謝し、来年も参加して下さった皆さんが楽しんでいただけたら幸いです。

陽光の家夏祭り実行委員会
佐々木雄治

第19弾

在宅介護の助っ人!!

～訪問介護事業所～



今回は、訪問介護事業所の紹介です。

訪問介護とは、住み慣れた自宅での生活を望まれる方に対して、ヘルパーが家庭訪問して、要介護者などと障害者の在宅生活の支援をするサービスです。助っ人は、陽光の家訪問介護事業所サービス提供責任者の住吉元子さんです。

現在6名のスタッフで、利用者さまの自宅へ訪問し、入浴、排泄、通院介助などの身体介護、掃除、洗濯、買物など生活援助を介護保険内で世話をしています。

介護保険で要支援者、要介護者、支援費制度で障害者の3つのサービスを行っています。

要支援者、要介護者においては、状態の軽減や悪化の防止を念頭においてサービス提供を実地しています。

2006年度から、介護予防の導入により、「ご本人の出来ることはしていただき、ヘルパーは出来ないところをお手伝いする」という自立支援に基づき、過剰サービスにならないよう実地しています。

当初はとまどわれた利用者さまも多かったですが、現在ではヘルパーの訪問時などに一緒に掃除をし、「出来ることはしなきゃね」とのお言葉も聞かれます。

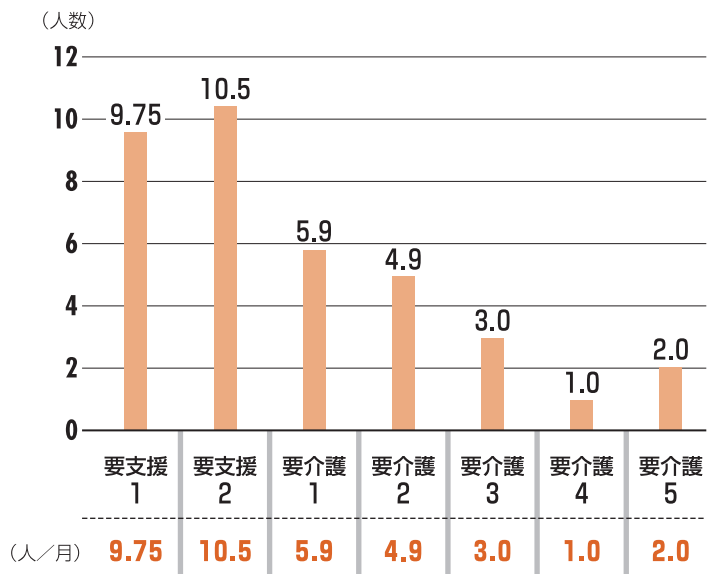
障害者さまにおいても、残存機能を生かして洗髪、洗顔など出来ることはしていただきながらサービスを行っています。

最近の例では、全介助で入浴されていた利用者さまが、本人、介護者共にリハビリを頑張られて右手が動くようになったため、入浴時洗体をしていただき、できない所をヘルパーが行うようにしたこと本人、介護者の方に喜ばれるという嬉しいことがありました。

月1回ヘルパーミーティングを開き、ヘルパー間の情報交換、勉強会を行い、サービスの向上に努めています。

これからもスタッフ一同、ご利用者さま本位に、笑顔で頑張ってます。よろしくお祈りします。

平均実利用者数
平成19年度 [H19.4～H20.3]



今年四月一日より国の医療制度改革の一環として、七十五歳以上の高齢者などを対象とする、後期高齢者医療制度が始まりましたが、一度は耳にしたことがあると思います。制度開始から約半年が過ぎようとしていますが、今でもニュースに取り上げられ、何かと頻繁に報道されています。

この医療制度は、一割か三割の一部負担金が義務付けられていて、被保険者証に割合が記載されています。八月一日から前年の所得に応じて、負担金割合の変更のある方には新しい被保険者証が届けられています。今一度ご確認をお願いいたします。

変更の場合は、すみやかに受付窓口までお持ち下さい。みなさんのご協力をお願いします。

ナカムラ病院 医事課

高橋 祐仁

被保険者証のご確認を

お願い



作品展

第6回患者さま・利用者さま

今を生きる
作品たち

平成20年
8/30 ▶ 9/30

今年で六回目を迎えた作品展。今回もナカムラ病院、にぎや家、まいえ、つばいから、一年分の作品が集まりました。作品作りに対する情熱や、見る人が楽しめるようにと考えられた工夫など、作品には一人ひとりの思いが込められたものばかりです。

ナカムラ病院 リハビリテーション科
作業療法士 中本 慈子



▲一筆入魂の作品が集まりました



▲正面玄関に入ると、紅白ダルマがお出迎いです

今後の予定

※展示内容は一部変更する場合があります。

展示場所	期間・内容
第一展示コーナー	10月21日▶12月19日 アートセラピー in ナカムラ病院
	12月下旬▶1月末 2009年カレンダー展
第二展示コーナー	10月上旬▶11月上旬 広島市立大学芸術学部 油絵専攻学生有志作品展
	11月上旬▶12月中旬 山本志帆 日本画展 —WORKS—
	12月下旬▶1月末 2009年カレンダー展



今回は、9月20日に行われた敬老会で、素敵な津軽三味線を披露してくださった梅田屋さまにお話を伺いました。

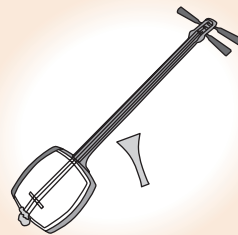
城山郵便局隣り民謡酒処梅田屋です。

梅田屋では八時三十分頃から北は北海道、南は九州の代表的な民謡を津軽三味線で演奏し、歌を歌ったりしてお客さまに楽しんでいただいております。主な活動はホテルでのイベント、結婚式やお祭り等に参加して日本民謡を披露しております。

また、土曜日の昼間には民謡教室を開き小学生から八十才の方までが歌と三味線の勉強をしております。

ナカムラ病院の慰問は今回が三回目ですが、教室の生徒さんたちと参加させていただきました。患者さまたちに昔口ずさんだ懐かしい歌を聴いていただいたり一緒に歌ったりして楽しんでいただければ嬉しく思います。

これから津軽三味線の力強い音色を楽しんでいただければと思います。



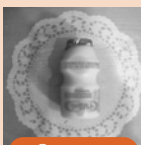
いらっしやいませ
売店です

ほっとショップ1
A棟4階にあります

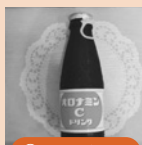
ほっとショップ2
B棟2階にあります



③和菓子



②ヤクルト



①オロナミンC

売れすじベスト3



③バームロール



②ひとくちチョコ



①和菓子

【営業時間】

平日 9時〜18時
日祭日 10時〜17時

『ほっとショップ』のネーミング通り、みなさんが立ち寄られた際、ほっとできるお店です。花束のエプロンと笑顔でお待ちしております。

すつかり秋を感じさせる季節の、九月十九日に病棟行事を行いました。

メインは紙芝居で、日頃弁士として地域にボランティアしている職員が、慣れた口調で患者さまを話しの中に導いていきました。

紙芝居は四種類あり、内容は主に昔話と戦争の話で、特に反響が見られたのは、「平和のちかい」の話でした。

実際に原爆に遭っておられる患者さまは、自らを照らし合わされたのか涙され、清閑な空気が感じられるほどでした。

また日頃なかなかしゃべられない方や感情表現を表に出されない患者さまも、思わず涙される場面も見られました。

話しはかわって、もう一つのイベント「フルーツバイキング」は毎回好評で患者さまはフルーツの大皿に目が点になり、普段食欲不良の患者さまもこの時ばかりは秋



残暑お見舞いで

フルーツバイキング&

紙芝居

の味覚をいつも以上に食べられ、「美味しかった」と笑顔が見られました。

今回の病棟行事にあたって、一瞬のひとときでも、昔を振り返り潜在的何かの刺激になればと思いました。当日は、いつも以上に話の中で患者さまとコミュニケーションが交わることが出来たと感じ、またこのような機会を増やしていきたいと思えます。

ナカムラ病院

B7病棟 いきいき委員



▲ 紙芝居の始まり～始まり～

行事ダイジェスト

7月

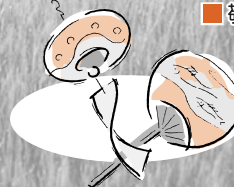
- ハーモニカ演奏会 (B1・B7・A3・つぼい)
- 七夕まつり～そうめん流し～ (まいえ2)
- 七夕 (B6)
- 七夕まつり・すいか割り (つぼい)
- 七夕会・料理教室～水ようかん～ (まいえ1)
- ナスとピーマンのみそいため (B1)
- 七夕まつり (B7・A3)
- 昼食バイキング (まいえ1・まいえ2)
- 七夕会 (B5)
- 運営推進会議 (つぼい)
- ゆかた祭り (にぎや家)
- フルーツバイキングと七夕 (B1)
- 畑で作った玉ねぎサラダ、みそ汁を作ってお昼に食べよう! (まいえ2)
- 花火大会2008 (B1・B2・B3)
- 夏野菜の塩もみ (B1)
- 家族会役員会 (陽光の家)

8月

- 花火大会2008 (B1・B4)
- ハーモニカ演奏会 (A3・にぎや家)
- 8月誕生日会&スイカ割り (まいえ2)
- 夏祭り (まいえ1)
- すんだもち作り (A3)
- 昼食バイキング (B7・まいえ2)
- スイカ割り (トコロテン) (B5)
- フルーチェ作り、屋上で水遊び (B6)
- 納涼お楽しみ会 (全体行事)
- ハンバーグ作り (にぎや家)
- フルーツバイキング (まいえ1)
- 料理教室～巻き寿司作り～ (まいえ2)
- 陽光の家納涼祭 (陽光の家)

9月

- ハーモニカ演奏会 (B1・B7・A3)
- 料理教室～おはぎ～ (まいえ1・まいえ2)
- お茶会 (A3)
- 昼食バイキング (まいえ2)
- 食事と散策 (つぼい)
- お月見 (B6・まいえ2)
- 運動会 (まいえ1)
- 運営推進会議 (つぼい)
- 残暑お見舞いでフルーツバイキング and 紙芝居 (B7)
- 敬老会 (全体行事)
- 秋分の日～おはぎ作り～ (つぼい)
- バスハイク (B5)
- きのごこはん作り (にぎや家)
- 院内喫茶 (まいえ2)
- 防災訓練 (陽光の家)
- 敬老会 (陽光の家)



▶▶▶平成20年満足度調査結果報告

平成18年に続き、患者さまご家族を対象に満足度調査を実施致しました。この度は、入院患者さまのみならず、退院患者さまご家族へも実施させていただきました。調査項目は前回とほぼ同じく全9項目(①医療・看護・介護について②職員の接し方について③食事について④療養生活上について等)とさせていただきます。ご家族の方には、お忙しい中ご協力いただき誠にありがとうございました。この紙面をお借りし御礼申し上げます。

さて、この度の調査結果ですが、入院・退院患者さまご家族共に全体的に高い評価をいただきましたが、個別のコメントによっては、前回同様改善を要するご指摘もいただいております。いただいたご意見は、これも前回と同じく病院内のサービス委員会にて検討し、院内掲示・ホームページにて返答させていただくと同時に、当広報誌にも返答を掲載していく予定です。

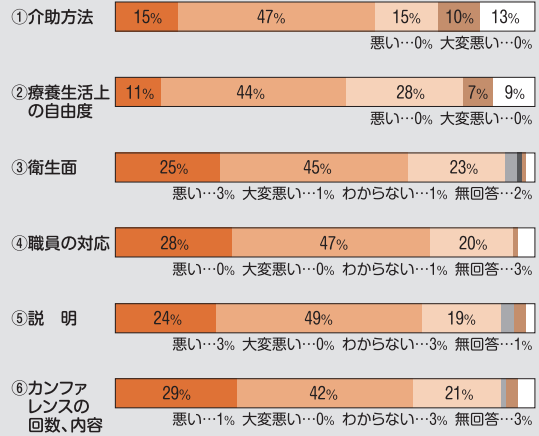
また、満足度調査結果のグラフを、病院内の各掲示板に掲示すると同時に、結果のグラフとご家族の方からいただきました具体的な意見をまとめたものを、ご自由にお持ち帰りいただけるよう病院受付に設置しております。

今後も、より良い療養生活を過ごしていただける、患者さま・ご家族共に満足いただける、選ばれる病院を目指し、職員一丸となって「患者さま満足」を実現するために取り組んで行きたいと思っております。

ナカムラ病院
医療福祉相談室室長 小田 茂樹

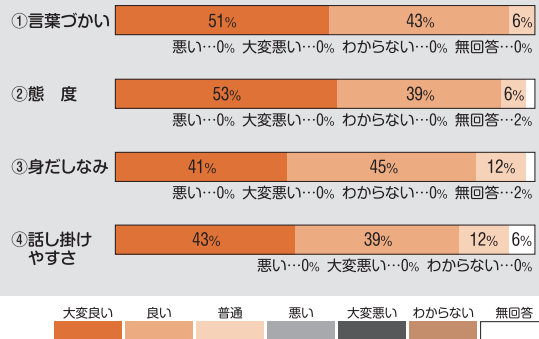
入院患者さま

1 医療・看護・介護



退院患者さま

2 職員の接し方



大変良い 良い 普通 悪い 大変悪い わからない 無回答

▼こんなにたくさん採れました!!



収穫した野菜は、
「なすとピーマンのみそ炒め」や「塩もみ」を患者さまと一緒に作



▲いい具合に熟れたよ!!

患者さまの様子は? 毎日マクワウリの様子を気にし、スタツフに「もう黄色になったかね?」と尋ねる方や、畑の様子を毎日眺めて、「そろそろ肥料をまいたほうがいいね」と言いアドバイスをして下さる方がいらっしやいました。

今年四月下旬、きゅうりやなす、トマトなどの苗を植えました。また、オクラやマクワウリといった新たな野菜にも挑戦しました。



編集後記
北京オリンピックピックもあつという間に終わり、いつの間にか秋も深まりを見せて参りました。朝晩と肌寒くなつていますが、風邪などひかれていないでしょうか?
秋と言えばスポーツの秋、気のせいかな普段に比べ運動している人多く見かけるような気がします。日頃運動する機会が少ない方も朝夕の散歩から始めてみてはいかがでしょうか?
(N)



ナカムラ病院 リハビリテーション科
作業療法士 竹内紗代子

今後畑はどうなる? 冬野菜では大根や人参をはじめ、ブロッコリーや空豆などを育てる予定です。大きくなりますように…。

おいしそうですねえ、懐かしいねえ
「おいしいねえ」と皆さま声を揃えて言われていました。



▲おいしそうに出来ました!!